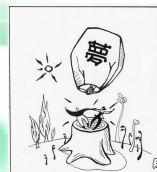


紙風船



ありがとう 銀河学年のみなさん

感動的な卒業式でした

今年のこれまでの天気からは考えられないほどの、暖かな陽ざしのふりそそぐ中、銀河学年13名の卒業式が行われました。中学校の制服に身を包んだ卒業生は、今まで一緒に活動したり遊んだりした銀河学年のみなさんのはずなのに、なんだかいつもと違うような…ぐっと大人に近づいたようで、まぶしく感じました。それだけに「ああ、卒業してしまうんだな」とお別れを実感してしまいました。堂々とした入退場、りんとした返事や決意の言葉、涙を流しながらもしっかり届く歌声…立派な卒業生の姿を見せてもらいました。



それに応える在校生も立派でした。はきはきとした心のこもった呼びかけや歌には、みんな感動したことと思います。

卒業式後は、玄関で『門送り』をして別れを惜しみました。5年生がリードして、銀河学年のみなさんの、これからの活躍を祈ってエールを贈りました。6年生からも、在校生に励ましの言葉とエールがありました。

銀河学年のみなさん、これまで桧木内小学校を引っ張ってきてくれてありがとうございました。在校生のみんなも、しっかりとバトンを引き継いでくれました。特に5年生は、式場の準備や装飾、受付、門送り…とたくさんの仕事をしてくれました。頼もしい最高学年の顔でした。



今年度一年間 頑張ったみんなに拍手！！！！

進級おめでとうございます。みんな大きく成長して進級です。修了式で、各学年の成長をお話ししましたが、まだまだ話きれないほどたくさんの頑張りが見られました。担任も通知表にそれぞれの成長を記載していますので、是非子どもさんと一緒にご覧ください。新しい学年でどんなことに挑戦するか、どんなことを頑張りたいか、ご家族で話題にいただければ、子どもたちの“わくわく”もさらに高まることと思います。

修了式 式辞より 抜粋

進級おめでとうございます。

この間の卒業式、素晴らしかったです。心を込めて6年生を送ることができました。写真屋さんが「いろいろな学校に写真を撮りにいけれど、桧木内小の歌が一番感動した」と言っていました。

○5年生は、6年生を支えたり見習ったりしながら、様々な活動を頑張ってくれました。特に後学期は、どんどん最上級生に近づいてきているなあとと思う場面がたくさんありました。この間の「6年生を送る会」や「卒業式」の様子を見て、6年生も安心してバトンを渡していったことと思います。

5年生のみなさんは、たった9人で全校を引っ張っていくのは大変だと思います。失敗することもあるかもしれませんが、でも、失敗を恐れて挑戦しなかったり、もじもじしているよりだったら、思い切って挑戦してみませんか？それで失敗したら、次のチャンスでまた挑戦してみれば良いと思います。たくさん失敗して成長していきましょう。

○4年生は、今年初めての委員会活動やクラブを始めてとは思えないくらいきちんとできていました。また授業中も全員が一生懸命課題に向かっていました。「楽しい」「もっとやりたい」という前向きな声もたくさん聞こえてきました。みんなが『よく学び』に向かっていたと思います。いよいよ高学年になりますね。

5年生はたった9人で全校を引っ張っていかなくてはなりません。4年生の力が必要です「まだ最高学年でないから」「うまくやる自信がないから」などどいわず、自分から進んで5年生を助けてください。

○3年生も、6人という少ない人数ですが、一人一人がじっくり考えて力をつけました。授業中の発表、パソコンで作った新聞など、内容もしっかりしていて驚きました。聞く力・書く力・話す力、

たくさんの力をつけました。

来年は上学年の仲間入りです。委員会活動も始まります。みなさんのたくさんの力を委員会の活動や学校のいろいろなところで発揮してください。来年は学校を動かすリーダーの一員です。

○2年生は、返事・あいさつのチャンピオンでした。桧小の『はつらつと』のリーダーです。授業中も、みんなに聞こえるようにはっきりと発表していました。

来年は、今の1年生と同じ学級になります。今年も1年生の面倒をよく見てくれましたが、来年は今年以上によいお兄さんお姉さんになってください。そして、みなさんの『はつらつパワー』で学校をもっと元気にしてください。

○1年生は、今年一年でできるようになったことがたくさんありますね。ひらがなから始めた勉強も、今では漢字を書けるようになりました。計算もできるようになりました。カスタネットや鍵盤ハーモニカも上手になりました。言葉遣いもていねいになりました。初めての運動会やマラソン大会、学習発表会、頑張りましたね。

もうすぐ一つお兄さん、お姉さんになります。元気な1年生が16人も入ってきます。1年生のパワーに負けないように、5人で1年生にいろいろなことを教えてあげてください。

さて、私は3月3日に転んでしまい、脚の骨にヒビが入ってしまいました。みんなが「校長先生大丈夫ですか？」「痛くありませんか？」「校長先生お大事に」「ドアを開けましょうか」「物を持ってあげます」と言ってくれるのがとてもうれしかったです。桧小のみんなが優しいことは前から知っていましたが、心で心配しているだけでなく、「大丈夫ですか？」と言葉に出して伝えてくれることや、ドアを開けたり閉めたりお手伝いしてくれることが、とってもうれしく励まされました。

それでは、春休み中、事故のないように。そして新しい学年になった自分の姿を頭に描いて過ごしてください。



4月からの一年間、いろいろな面で保護者のみなさまにご支援・ご協力いただき、ありがとうございました。お陰様で大過なく、この一年を終えることができます。ありがとうございました。来年度も、今年度以上に子どもたちがキラッと輝けるように、職員一同頑張ります。どうぞよろしく願いいたします。